

平戸市 議会だより

vol.80
令和5年(2023年)
8月1日発行

CONTENTS

6月定例会

- 2 … 6月定例会 ここに注目!
- 4 … 常任委員会レポート
- 6 … 審議された案件と結果
- 7 … 一般質問
- 11 … 可決された意見書・全国市議会議長会表彰
- 12 … 平戸のチカラ



九州百名山 志々伎山

とかいせん

No.80 2023.8.1 平戸市議会だより

編集・発行:平戸市議会広報特別委員会 平戸市岩の上町1508-3

TEL22-9170

FAX22-3427

E-mail: gikar@city.hirado.lg.jp



このコーナーでは、平戸市の宝をご紹介します。

志々伎山・志々伎神社

どんなところ?

今回の平戸のチカラでは、市南部の志々伎山と、その中腹に社殿(中宮)を置く志々伎神社をご紹介します。

九州百名山の一つである志々伎山は、標高347m。山頂部が円錐状に突出した露岩となっており、その特徴的な姿が、遠く九州本土や五島列島からも望めるため、古くから近海における航海時に標識としての役割を果たしてきました。また、志々伎神社は、山頂の「上宮」・中腹の「中宮」・ふもと宮の浦の「地の宮」・宮の浦沖(沖ノ島)の「沖の宮」の4つから構成されており、正確な創建年代こそ不明であるものの、古く平安時代以前に創建されたと言われています。平安時代の法律「延喜式」で定められ、ときの朝廷が特に重要と認めた神社一覧「延喜式神名帳」に名を連ねていることから、「式内社」の名を冠する由緒ある神社の一つです。

この式内社は、肥前国(現在の長崎県・佐賀県)では4社しか無く、壱岐・対馬地域を除く県内では、志々伎神社が唯一のものです。

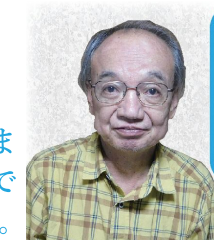


【志々伎神社(中宮)】

脈々と受け継がれてきたもの

Q 現在志々伎山の中腹にある社殿はいつ頃に建立されたものですか。

A 志々伎山中腹に社殿を置く中宮が、現在の祭祀の中心です。この中宮の社殿は、元々は現在地よりもさらに上の中腹にありましたが、昭和36年に、神仏分離令により廃された円満寺の跡地である現在地に移り、平成14年には社殿の建て替えが行われました。



お話を伺った人

志々伎神社 宮司
おおとりい とおる
大鳥居 亨 さん

Q 志々伎神社で行われている神事には、どのようなものがありますか。

A お神輿のおくだし・神楽の奉納などが行われる春の大祭や、沖の宮で行われる(現在の相撲の原形といわれる)神相撲などがあります。また平戸全島で行われているジャンガラも、志々伎神社から広まったものと言われています。

Q 大鳥居さんにとっての志々伎山・志々伎神社とは、どのような存在ですか。

A 古くから信仰の対象となっており、歴史的にも大変貴重で大事な存在です。これからも大切に奉仕し、地元の方とも協力しながら、守っていききたいと思います。



【取材の様子】

広報特別委員会

委員長	松口	茂生
副委員長	神田	全記
委員	井元	宏三
委員	針尾	直美
委員	吉住	龍三

平安時代から先人たちによって脈々と受け継がれてきた「志々伎神社」。取材した日の雨模様の境内は「しんと静まりかえり、それが返って歴史の重さを感じさせていた。人口減少が加速する中で、受け継いだものを、次の世代へと引き継いでいかなければならない。関係者の責任は容易ではないと改めて感じさせられた。

一方、議会では「総合計画(基本構想)」の変更という重要な議案が、議会最終日に追加提案された。地方自治の制度上、市の政策の最終的な意思決定は「議会の議決」をもって行われる。このため「議決権」は議会が持つ権限の中でも最も重要な権限である。そしてそれは議会や議員だけのものではなく、「住民の代表」として議員を議会へ送り出した住民が、議決権を通して市政運営に関する重要な権利であり、先人たちが築き上げてきた制度でもある。

神社(式内社)と地方自治制度。形こそ違っても次の世代へと誠実に引き継いでいく責任は重い。そのことを強く自覚や誇らなければならない。

(吉住 龍三)

編集後記



令和4年度平戸市一般会計補正予算（第10号） ー有害鳥獣被害防止対策事業ー

有害鳥獣捕獲にかかる処分のあり方についての考え

【補正額 1,964万円の減額】

事業内容

有害鳥獣被害を抑制するため、イノシシなどの駆除に対する捕獲報奨金などを支給するもの。



【本議案においては、令和4年度の捕獲実績に伴い予算を減額補正】

当初予定 イノシシ4,600頭、その他（アライグマなど）290頭 計4,890頭



捕獲実績 イノシシ2,695頭、その他（アライグマなど）82頭 計2,777頭

委員会での主な論議

- Q イノシシの捕獲頭数は減少しているとのことだが、最近では他の有害鳥獣も増えており、農家からは被害が減っている実感がないとの声も聞かれますが、どのような状況なのか。
- A 学習能力が高く罠にかからないイノシシが増え、現場も苦慮している。引き続き地元猟友会と連携し捕獲技術向上のための勉強会を通して、捕獲対策を進めていきたい。
- Q 有害鳥獣捕獲後の埋設が負担になっていると聞いている。有害鳥獣の処分場も含めた処分のあり方についてはどう考えているか。
- A 先進地の事例を学びながら検討していきたい。

令和5年度平戸市一般会計補正予算（第3号） ー地域購買力回復支援事業ー

プレミアム（特典）付き商品券を発行！

【補正額 8,964万円】

事業内容

エネルギー・食料品などの物価高騰対策、市民消費の負担軽減と地域購買力の向上を目的とし、特典付き商品券を販売する。

【今回のひらどプレミアム商品券の概要】

- 販売価格：1冊・・・10,000円
- 額面：1冊・・・12,000円（500円×24枚）
- 使用期間：8月初旬から12月末まで（予定）
- 購入制限：1人あたり3冊以内
かつ世帯あたり10冊以内



委員会での主な論議

- Q 過去にも同様の事業があったが、前回の経済効果を「ひらどプレミアム商品券実行委員会（以下、実行委員会）」で検証して今回事業化したのか。
- A 昨年度、登録店舗に行ったアンケートで「売り上げ増につながった」「新規顧客獲得につながった」という意見があり、アンケートに答えた99%の店舗から「次回商品券の発行があれば参加したい」との回答があったことから、一定の効果があったものと考えている。
- Q キャッシュレス、ペーパーレスなど商品券デジタル化の検討はしているのか。
- A デジタル化への検討はしたが、システムの管理費に多額の費用が必要。限られた予算の中でデジタル化するより、その分発行数を増やす方がいいと判断し今回は断念した。アンケートの集約や分析など、デジタル化したほうがいい部分はあるため、今後実行委員会に提案したい。



6月定例会 ここに注目！

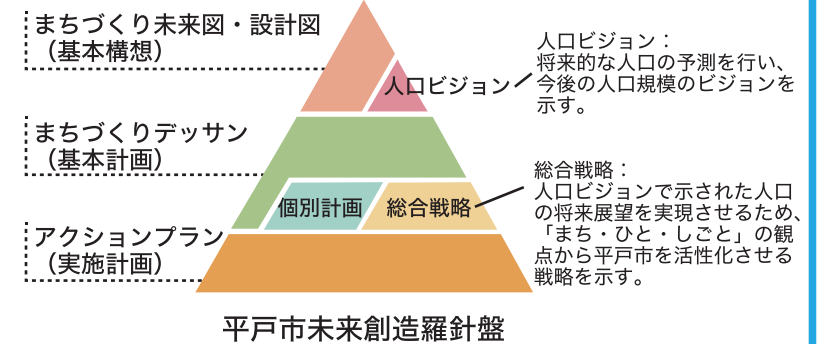
令和5年6月定例会（6月12日～6月27日）

第2次平戸市総合計画基本構想の変更について

まちづくりの目標とその達成のための施策・手段の大綱を定めた 基本構想を変更

提案理由

第2次平戸市総合計画後期基本計画（令和5年度～令和9年度）の策定にともない、基本構想の内容に変更が生じることから、「平戸市総合計画策定条例」に基づき、議会の議決を求めるもの。



主な変更点

- 令和4年6月に実施した市民アンケート調査結果をもとに、市の施策に対する市民の満足度・重要度を改正
- 平戸市の財政状況の推移について、前期計画時（平成30年度～令和4年度）に用いていた平成28年度までの数値から、令和3年度までの数値に改正。あわせて、推移の概要を改正
- 平成30年に公表された国立社会保障・人口問題研究所の推計値、令和2年度の国勢調査結果、合計特殊出生率の見直しにより、平戸市の人口ビジョン（人口の将来展望）における平戸市独自推計値もあわせて改正
 - ※2060年（令和42年）の平戸市人口独自推計値
改正前 約20,000人 ⇒ 改正後 約16,000人
- その他、社会情勢の変化に伴い、市施策の中心となる基本プロジェクトに、「脱炭素社会の実現に向けた再生可能エネルギー導入及び省エネルギー対策の推進」「自治体DXの推進による市民サービスの向上と業務の効率化」などを追加

委員会での主な論議

- Q 市民アンケートの結果、市民の満足度が低く、重要度が高いものはどのように整理しているのか。
- A 各基本プロジェクトの重点的な取り組みにおいて整理しており、各事業については、基本計画において整理している。
- Q 2060年の平戸市人口独自推計値を約16,000人に変更したとのことだが、従来の人口ビジョンを踏まえ令和2年に策定されている「平戸市総合戦略」との整合性はどうか。
- A 今回改正する人口ビジョンについては、あくまでも現時点での推計人口として整理している。

委員会からの指摘

（令和5年3月から）平戸市総合計画策定条例（基本構想を策定または変更しようとするときの議会の議決規定）を遵守した手続きがなされず、議会の議決権・意思決定の根幹を揺るがすものであった。今後再発防止に努めるとともに、適切な行政運営を行うよう対策を講ずること。



委員長報告全文はこちらをご覧ください。

産業建設文教委員会 レポート

産業建設文教委員会
委員長 井元福香 三実浩治 宏弘良賢
副委員長 綾辻 池田松尾 日実 大村松口 謙吾茂生 近藤芳人

電気・燃油価格高騰対策支援事業やアルベルゴ・ディフーズタウン推進事業の進め方などを議論

【電気・燃油価格高騰対策支援事業】
本事業を予算化した際の積算では、補助対象件数が1543件で、約2億1千万円以上の補助を見込んでいたと思うが、実績として550件補助額が約5700万円とあまりにも違いすぎる。当初の積算が甘かったのではないか。

電気・燃油価格高騰対策支援事業

【リース方式によるアスパラガスハウスの新規整備について、当初予定していた7戸の受益者のうち、1戸が遊休ハウスを利用することに変更した（あわせて入札執行等により事業費が減少したことから、予算を減額補正）とのことだが、市内には、まだ利活用できそうなビニールハウスがいくつもある。活用すれば希望者は無駄な投資をせずコストを抑えることができると思うが、遊休ハウスの活用が進まない理由は何か。
希望者の生活拠点とハウスまでの距離が遠いこと、アスパラガス栽培の場合、以前使用していたハウスに植え直しをしても生産性が安定しないこと、移設に対する投資が難しいことなどが主な理由である。

園芸用リースハウス整備事業

総務厚生委員会 レポート

総務厚生委員会
委員長 松本正治 針尾全記 吉住威三
副委員長 山内貴史 山内政夫
委員 竹山俊郎 山内政夫

離島歯科医師報酬日額の見直しや消防職員定数の増員などを議論

平戸市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について

【離島歯科医師確保の観点から報酬の見直しをする】は一定理解できるが、改定する報酬の最高日額が、現在のほぼ2倍となっている。報酬額の改定に対する交渉はしたのか。
今回の改正は、現在の歯科医師から処遇改善についての要望を受け、医師離島勤務手当相当分を加算することを提示した上で調整を重ねた。結果として、長崎県歯科医師会の派遣遣制度を参考に、通勤時間も就業時間として加算することとし、場合によっては遠方からの採用も想定されることから、上限額として最高日額を9万1千円と設定した。
市内や近隣地域からの歯科医師確保に努めることとし、将来的に確保が困難な場合は、離島活性化基金を活用し、本土の歯科へ通院する際のフェリー代補助をすることも検討すべきではないか。
大島歯科診療所もリニューアルしたばかりの施設であること、現在の歯科医師体制になってから患者数も増加傾向にあることから、島民の歯科診療所の利用促進を図りながら、



令和4年2月に新設移転した大島診療所・歯科診療所
当分の間は現状のまま運用し、今後においては患者数の動向をはじめ人口減少などの状況を踏まえて判断したい。歯科医師の採用にあたっては、近隣地域からの確保に努めたい。

平戸市職員定数条例の一部改正について

【救急件数の増加などによる補充勤務にかかる職員の負担増への対応や隔日勤務者の休日勤務のあり方を見直し、勤務環境を是正するため6人。女性活躍推進および男性消防職員の育児休業取得促進を図る上で、産休・育休などを取得しやすい環境整備のため3人。度島地区常備消防体制の整備のため3人。計12人を令和8年度に向けて増員するための改正との説明であり、働き方改革や女性消防職員採用の観点から定数増員に異論はない。ただし一度に12名を増員するのではなく、退職による欠員補充を優先しつつ、将来の人口推

【令和5年度当初予算に計上されている同事業にかかる増額補正だが】当初予算からの変更点は何か。
当初は本事業推進のエリアを1か所選定し開業していく予定だったが、今回、国の事業採択を受け、開業に向けた空き家調査などの調査事業が拡充された。この事業採択に伴いエリア内の距離の範囲は限定されることがなく、古民家を活用した宿泊

アルベルゴ・ディフーズタウン推進事業（※）

【本事業の予算化にあたり当初積算する際、市内の事業所数や個人事業主などを正確に把握できていなかった。国の統計資料である経済センサスを活用して積算したが、細かい産業分類までは確認できなかったため、結果として当初の積算が大きくなりながら検討していききたい。
【意見】本事業は関係機関も積極的に取り組む、先進事例が無いにもかかわらず本市が他市に先行して事業化したことは評価するところである。しかし、結果的に申請件数や補助金額が伸びなかったことについては真摯に受け止め、しっかりと分析した上で、次に生かしてもらいたい。

【今回の改正は定数の上限を定めるもので、実際の職員数は市民の理解が得られるよう、これまで以上に消防力の向上に努め、経費削減やDXの推進など業務の効率化にも努めながら検討を重ね決定していきたい。令和6年度から段階的に増員するため、9月の採用試験に間に合うよう6月定例会にて議案を提出した。
【度島地区常備消防体制については、消防業務に関する離島対策検討委員会でも十分検討されたのか。将来を見据えた離島の消防体制を検討委員会でも議論するとともに、離島よりも搬送に時間を有している地区なども含め、総合的な消防体制の計画を示し、適正な人員配置をすべきではないか。
【度島地区常備消防体制の整備に伴う3名の増員は、大島と連携した体制の構築などを含めた計画を作成し、検討委員会でも検討し、9月定例会の委員会において説明したのちに進める。（搬送に時間を要する）中南部地区などの消防体制は、中津良出張所の耐用年数のみにとらわれず、人口減少の推移や、火災・救急件数、消防団員数の推移等を見極め、具体的な検討を進めていきたい。

【中心としたまちづくりが前提となっている。国事業の採択により事業内容やエリアも拡大することで、開業は当初予定よりも遅くなるものの、事業推進エリアを市内3か所に拡大し、開業に向けて取り組んでいく。
【事業推進エリア3か所の選定と計画は今年度中に行うのか。
【今年度はマーケティングなどの調査事業を行い、エリア選定を含む計画書を作り、マーケティングや開業に向けた価格設定、地域の資源を生かしたもので滞在時間を長くする方策などを調査する予定。令和6年度以降、当該計画書を基に運営事業者が国の補助事業に直接応募する方法で事業推進を図る。
【住民への周知啓発の範囲や、その内容はどうか。
【今回選定予定の地区においてワークショップ等も活用した周知啓発を行う。
※アルベルゴ・ディフーズ（分散型ホテル）
地域に分散された建物や空き家の活用のほか、既存の店舗などを含めた地域一体をホテルと見立てたイタリア発祥の考え方のこと。平戸市では令和5年度当初予算に本事業を推進するための経費が予算計上されている。
（議会だより vol.79 令和5年5月発行にも掲載）

一般質問 6月定例会

文責はいずれも本人です。

● 鄭成功生誕400周年事業を機に、本市および地元の活性化・知名度アップの為に、どのような思いで取り組むのか。

● 鄭成功生誕400周年事業について
● 平戸市のまちづくりについて

松口 茂生（平戸市民クラブ）



● 鄭成功生誕400周年事業を機に、本市および地元の活性化・知名度アップの為に、どのような思いで取り組むのか。

● 鄭成功生誕400周年事業を機に、本市および地元の活性化・知名度アップの為に、どのような思いで取り組むのか。

● 鄭成功生誕400周年事業の内容は、文化観光商工部長 事業のテーマとして、歴史では鄭成功の偉業検証、観光商工では平戸物産の販路拡大と観光の推進、交流では東アジアとの交流促進を進める。本年度は、記念講演会・川内町の特産物である川内かまぼこの新商品開発・老朽化した鄭成功分霊廟の移転整備を予定している。

● 観光客誘致のまちづくりについては外国人が好むアートを取り入れたまちづくりを実績ある松浦史料博物館等

● 鄭成功生誕400周年事業を機に、本市および地元の活性化・知名度アップの為に、どのような思いで取り組むのか。

● 鄭成功生誕400周年事業を機に、本市および地元の活性化・知名度アップの為に、どのような思いで取り組むのか。

● 観光客誘致のまちづくりについては外国人が好むアートを取り入れたまちづくりを実績ある松浦史料博物館等

針尾 直美（新波クラブ）



● 安全で快適な市営住宅を供給するための取り組みとは、整備した枝の切除に関するルール（剪定基準）の改正に伴って市の対応は定員適正化計画から見える市職員の職場環境について

● 安全で快適な市営住宅を供給するための取り組みとは、整備した枝の切除に関するルール（剪定基準）の改正に伴って市の対応は定員適正化計画から見える市職員の職場環境について

● 安全で快適な市営住宅を供給するための取り組みとは、整備した枝の切除に関するルール（剪定基準）の改正に伴って市の対応は定員適正化計画から見える市職員の職場環境について

令和5年6月定例会で審議された案件（令和5年6月12日～27日）



議案番号	件名	結果
42	平戸市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	原案可決
43	平戸市税条例の一部改正について	〃
44	平戸市ずっと住みたいまち創出条例の一部改正について	〃
45	平戸市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	〃
46	平戸市県営土地改良事業分担金徴収条例の廃止について	〃
47	平戸市手数料条例の一部改正について	〃
48	平戸市職員定数条例の一部改正について	〃
49	平戸市火災予防条例の一部改正について	〃
50	令和5年度平戸市一般会計補正予算（第3号）	〃
51	令和5年度平戸市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	〃
52	工事請負契約の変更について	〃
53	物品購入契約の締結について	〃
54	令和5年度平戸市一般会計補正予算（第4号）	〃
55	第2次平戸市総合計画基本構想の変更について	〃
報告番号	件名	結果
3	株式会社田平風力発電所の経営状況を説明する書類の提出について	報告済
4	令和4年度平戸市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	〃
5	令和4年度平戸市水道事業会計予算繰越計算書の報告について	〃
承認番号	件名	結果
1	専決処分承認を求めることについて（専決第1号 平戸市税条例の一部改正について）	承認
2	専決処分承認を求めることについて（専決第2号 平戸市都市計画税条例の一部改正について）	〃
3	専決処分承認を求めることについて（専決第3号 平戸市国民健康保険税条例の一部改正について）	〃
4	専決処分承認を求めることについて（専決第4号 令和4年度平戸市一般会計補正予算（第10号））	〃
5	専決処分承認を求めることについて（専決第5号 令和4年度平戸市国民健康保険特別会計補正予算（第3号））	〃
6	専決処分承認を求めることについて（専決第6号 令和4年度平戸市介護保険特別会計補正予算（第3号））	〃
7	専決処分承認を求めることについて（専決第7号 令和4年度平戸市水道事業会計補正予算（第4号））	〃
8	専決処分承認を求めることについて（専決第8号 令和4年度平戸市病院事業会計補正予算（第4号））	〃
9	専決処分承認を求めることについて（専決第9号 令和5年度平戸市一般会計補正予算（第2号））	〃
請願番号	件名	結果
1	ゆたかな学びの実現・教職員定数の改善と義務教育国庫負担制度の堅持を求める請願書	採択
議案議番号	件名	結果
2	ゆたかな学びの実現・教職員定数の改善と義務教育国庫負担制度の堅持を求める意見書	原案可決

※今議会において、賛否が分かれた案件はありませんでした。

文責はいずれも本人です。

●市の公共交通（ふれあいバス・フェリー大島）の現状と課題・問題点について



松尾 実（平戸市民クラブ）

●本市の公共交通の現状と課題、問題点については。

市長 公共交通事業を行政が運営していくことは、一定の財政負担が伴うが、公共交通の運行に関しては、利用される市民の皆さまが安心して生活するために必要な移動手段であるから、効率的な運行のための見直しを重ねながら、維持・存続することが重要であると考

総務部長 交通事業者ならびにフェリーの船員とコミュニケーションをしっかりとって、信頼関係の構築に努めた。いろいろな課題については、一つ一つスピード感を持って解決に向けて取り組んでいきたい。

●ふれあいバスの宮の浦発朝7時20分の便と、毎週木曜日の南部中学校のノ一部活の日の下校時の便、南部中学校の中間テスト・期末テストの期間中一斉下校時のバス定員を超える問題について改善されていないが、今後どのようにするのか。

総務部長 現在、朝7時台および木曜日の16時30分台に1便ずつ増便できないか検討中で、運輸局および委託事業者と協議を行っている。

教育次長 今後対応が困難な場合は、総務課、南部中学校、津吉小学校と事前に協議をし、スクールバスでの対応など検討したいと考えている。

●フェリー大島の大島在住者以外の乗組員の処遇改善、待遇改善がされていない。今後、支所職員、保育士など島外者の勤務が増えると思うが、住居の整備、諸手当など人材確保の観点からも重要であると思うが、行政の今後の対応は。また、昨年6月議会において処遇改善について質問したが、改善がされていないが如何か。

副市長 検討したような記憶があるが、具体的な金額や条例改正をどうするかということについての相上には最終的に上がらなかった。ただ船員の処遇改善については喫緊の課題と再認識をした。

市長 船員（職員）の居住空間については、いずれも古い住宅が多くて居住空間が恵まれていないことは、再認識をした。今後は他の自治体の取り組みのような状況に並べられるように島内に宿舎を確保するなどして居住空間の改善を検討したい。

●職員の資質向上について

～総合計画の策定プロセスを事例に～



吉住 龍二（政和会）



●法律による行政が行政運営の基本、本市の行政運営の中でどのような考え方を持って行われているか。

市長 法令の遵守は大原則であり、職員に対しては日頃から法的根拠を明確にして業務に当たることなど、職員の育成指導については、副市長を通して指導徹底を図っている。

●第2次総合計画の基本構想が変更されているが、3月議会に上程されていない。条例で規定する「変更」とはどういった変更か。

財務部長 今回の基本構想の変更は、まちづくりの目標に変更がないこと、共通プロジェクト、基本プロジェクトの大綱の変更がなく、議会の議決は不要であるものと判断した。

●そのような難しい解釈は、この条例のどこを読めば読み取れるのか。

財務部長 条例中変更の定義は書かれていない、解釈として行っている。

●解釈というより主観ではないか。総務部長にお聞きする、法制執務の観点から、今の財務部長の答えでいいのか。

総務部長 条例の条文を文字どおり解釈するならば、原則的にはいかなる修

●志々伎地区「上段の野展望施設」に至る取付道路の改良について
●九州百名山に指定されている志々伎山周辺の環境整備について
●財政計画における自主財源確保とふるさと納税について



大村 謙吾（新波クラブ）

●本市における奥平戸の観光振興について行政の考えを問う。

文化観光工部長 新平戸八景に認定された「上段の野」や令和4年度推定3万1千人が訪れる「志々伎山」は奥平戸を代表する自然景観であり人気観光スポットと認識している。

●奥平戸観光振興の一般質問から1年が過ぎ、「上段の野」関連道路整備の進展を問う。

建設部長 「上段の野」への連絡通路については、過疎対策道路整備事業に該当せず、現在のところ計画はない。

●「志々伎山周辺」のトイレ整備及び花山線の改良計画について進展はあったのか。

文化観光工部長 志々伎山周辺のトイレ設置の件は、場所が西海国立公園に含まれており、環境省に昨年8月に設置要望を申請している。回答はまだ無い状況。

建設部長 「志々伎山」花山線については、行政側主導でやる路線ではないと判断している。地域と連携して路線伐採を行っている。危険性、緊急性

●ある箇所は対応している

●上段の野地区について終点は整備され起点は未整備である矛盾など「観光と道」となれば、各課を繋ぎ横断的に取り組むべきではないか。

副市長 各部署で個別に判断せず、点と点を結んで線になり線がまた面になることもある。十分な課題整理を行い内部で検討すべきことと思う。

●第2次平戸市総合計画の自主財源確保の主な取り組みについて、ふるさと納税を掲げているが、「流動性のある納税」を柱にして大丈夫なのか。

財務部長 貴重な財源と考えるが、ふるさと納税制度がいつまで続くかという事もあり、安定的な財源とは言い難いと考えている。

市長 市税などが市が独自に収入することができる自主財源は2割程度、自主財源の確保が重要な課題であることから、ふるさと納税による寄附金は、本市にとって貴重な財源と考えているので、今後寄附金の確保に努める。

●本市の防災における災害時の危機管理について



山内 貴史（新波クラブ）



●災害時、傷病人が病院搬送され、応急手当や本格的な手術が必要になった際、病院の水道供給体制を、どのように計画をしているのかお尋ねする。

水道局長 平戸地域防災計画及び平戸市水道事業台風・停電災害対策マニュアルに基づき、人命に関わる施設であるため優先して水道水の供給を行う。停電の際は、常設または民間業者から借り受けた自家発電機を駆使し、停電以外の配水管破損などに伴う断水の際は、給水車を駆使して断水とならないよう給水を維持する。

●本市は、傾斜地や地滑り指定区域も多く、道路災害発生時に孤立が予測される地域が数か所見受けられる。これらの地域で道路が遮断された場合、病院への傷病人の搬送方法、生活物資の供給をどのように行うのか。

消防長 まずは現状の確認をすること、重要であり、車両が進んでくれない場合は、徒歩による進入を模索すること

●市防の防災ヘリや自衛隊のヘリ要請をして空からの搬送や、海岸地域では船舶や海上保安庁に協力を要請し、船舶で救急車が搬送できる場所まで移送を予定。また、当本部から県の防災

航空隊へ3名を派遣し、毎年合同の訓練の連携も行い、場合によっては隊員をヘリに同乗させ、現場で活動することも考えている。

●孤立地区発生から孤立解除になるまでの間、医師や健康支援及び健康施設など、住民の生活生命の健康保持支援対策についてのケアを、どのような計画で行うのかお尋ねする。

市民生活部長 県の協力を得て、定期的に避難所等を巡回、被災者の健康状態や栄養状態を調査するとともに、必要に応じて保健、栄養指導及び健康栄養相談を実施する。大規模災害発生時は、被災者や救護活動の従事者が精神的不調を来す場合もあることから、精神科医などにも協力いただき、全ての人が心の健康を保つことができるよう必要なケアを行う。

文責はいずれも本人です。

●マイナンバー交付とDX化の今後について
おでかけ券用途の拡充について



井元 宏三 (大地の会)

① 全国的にマイナンバーカードの申請および交付時における不手際ばかりが取り沙汰され、その安全性まで疑われる状況となっている。現状のままでは、住民の皆さま方に不安を与えるばかりで、利便性を感じていただく場がほとんどないと感じられる。DX化の推進は、業務の効率化、業務の見直しを図り「市民へのサービスの改善を図る」ためだと認識をしている。それと同時に「住民の利便性の向上」を図っていくことが目的であると思っている。もっと早く身近なことも利便性を感じてもらいたいが市長の考えは。

や講演会などZoomを活用して配信できないかという要望があり、地域格差なく学べる環境整備を行う必要があるのではないかと思うがどうか。
総務部長 ウェブ配信機材等について拠点施設においては、既に配信が可能な環境を整えている。講師の同意も重要なため、可能な範囲で取り組むよう周知を行っている。

② 市民から、市が開催するセミナー

③ 登録が増えるだろう。
④ 空き家バンクに登録しても売買や賃貸、活用しないと解決ではない。人口減少に伴い住宅需要は減る。成約できずに老朽化が進み、販売・賃貸時機を逸する物件も増える。空き家バンクに登録できない物件も増える。65歳以上の人が住む持ち家(空き家予備軍)が平戸市内には4612戸ある。既存の空き家が1677戸あるので30、40年後には6千戸近くが空き家となる。

⑤ 今後の空き家対策とそのための古民家再生協会との連携協定について

⑥ 意見 条件として「本人が同乗している」ことや、「1回の使用額は500円まで」などの制限を設けることで適切に利用できるのではないかとと思う。今後、前向きに検討をお願いしたい。

近藤 芳人 (新波クラブ)



⑦ 登録が増えるだろう。
⑧ 空き家バンクに登録しても売買や賃貸、活用しないと解決ではない。人口減少に伴い住宅需要は減る。成約できずに老朽化が進み、販売・賃貸時機を逸する物件も増える。空き家バンクに登録できない物件も増える。65歳以上の人が住む持ち家(空き家予備軍)が平戸市内には4612戸ある。既存の空き家が1677戸あるので30、40年後には6千戸近くが空き家となる。

⑨ 空き家を事業活用した実績がないのは、多くは空き家所有者が自ら事業プランを立て、自ら資金調達し、自ら運営する前提で考えるから。事業計画立案は責任も大きく、無償でできるほど簡単ではない。まずは空き家アドバイザー協議会の活動を有償にし、事業提案できるスキルを持つ方に参画してもらうべきだ。
建設部長 事業提案できる方が参画してもらえないよう努めるが、有償化は考えていない。
市長 国土交通大臣が全国古民家再生協会に対し公的支援を考えたといと発言している。推移を見守りたい。

●ふるさと納税の寄附および用途について
●田平バイパスの開通に伴う安全対策について
●新規就農者の現状と支援策について



吉福 弘実 (新波クラブ)

① ふるさと納税は本市の貴重な財源となっており、現在も8億数千円のものとなっている。個人寄附または企業からの寄附の状況は。

② 米の内区からも横断歩道の設置要望が出ていると思うが経過は。

③ 田平バイパスが開通間近と思うが、接する道路の安全対策は。

④ 米の内区からも横断歩道の設置要望が出ていると思うが経過は。

⑤ 米の内区からも横断歩道の設置要望が出ていると思うが経過は。

⑥ 米の内区からも横断歩道の設置要望が出ていると思うが経過は。

⑦ 米の内区からも横断歩道の設置要望が出ていると思うが経過は。

⑧ 米の内区からも横断歩道の設置要望が出ていると思うが経過は。

意見書 可決

ゆたかな学びの実現・教職員定数の改善と義務教育国庫制度の堅持を求める意見書(要約)

地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるように、強く要請します。

1. 中学校・高等学校での35人学級を早急に実施し、さらなる少人数学級について検討すること。
2. 加配の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善を推進すること。
3. 義務教育費国庫負担制度を堅持し、国庫負担割合を2分の1に復元すること。

(提出先) 内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣

全国市議会議長会より表彰を受けられました



議員在職 10年以上

議員在職 20年以上



議員在職 10年以上